

豊かな自然と伝統文化の郷 よねかわ

発行元: 米川地域振興会

発行日: 平成26年4月1日

第 36 号

米川新聞

26.4

歴史探訪シリーズ「ふる里の歴史を知ろう」

隠れキリシタンの生活

1644年(*1)マンショ小西神父が殉教したのを最後に、日本には一人の神父もいなくなりました。それでもキリスト教への取り締まりは、ますます厳しくなり、絵踏み、宗門改制度(*2)五人組制度などが行われました。そのため、潜伏キリシタンたちは、見かけは仏教徒を装いながら、自分たちだけで密かに信仰を守り伝えていきました。このように厳しい状態が来るのではないかと予想した宣教師たちは、信者たちに生き残る道を教えていました。自由な時代に栄えた信心会(ミゼリコルディアの組、ロザリオの組など)をもとに、信者たちの秘密の組織が作られました。

それは、次の3役で構成されました。

1. 帳方(ちょうかた): 毎年祝日を定める役、その秘伝を伝承している人。これを記したものを「お帳」または「日繰」といい、信仰生活のよりどころとしました。
2. 水方(みづかた): 洗礼を受ける役。集落ごとに1名、組織の最高権威者で世襲制をとっていました。授け役ともいいます。
3. 聞役(ききやく): 洗礼を受ける「水方」の助手役で、洗礼の時、水方が御用分(お授けの言葉)を間違わないように聞いている役目をするところから起こった名称といわれています。

また、長崎では「帳方」の家に集って、その週の「さし合い」の日(祝日)を聞いて帰り、各戸に触れ回る任務をしていたことに由来するともいわれ、「触役」ともいわれます。

こうして、組織の指導系統ができて上がり、250年間に及ぶ長い間、一人の神父もいないのに、信者たちは信仰を伝えていったのでした。秘密の組織は作ったものの、気づかれないように、隠れて信仰を守り伝えるのは大変でした。そのため信者たちは、いろいろな工夫をしました。檀家(だんか)制度によって、普段は仏教徒を装っていた信者たちは、踏み絵を踏んだり、宗門改の時には口先だけで信仰を捨てたり、また葬式のために僧侶を呼んだりしなければならなかった。しかし、その後で自分たちだけで葬式をやり直し、神のゆるしを求めて、コンチリサン(痛悔)の祈りを唱えるのでした。また、家には仏壇や神棚を置き、仏像や先祖の位牌(いはい)もまつりましたが、それらをイエス様、マリア様の代わりにして、祈ることもしていました。マリア観音(かんのん)などが、その一つです。

注釈:

*1: マンショ小西神父(1600-1644)

対馬出身、小西行長の孫といわれる。イエズス会に入り、1628年ごろローマで司祭叙。1644年殉教。

*2: 五人組制度

百姓5戸が1組となり、互いに連帯責任をもって火災、犯罪、訴訟、キリシタンなどの取り締まりに当たった。組より申し出があれば、禁令に背いた者のみが処罰されたが、その組以外から申し出があったら、五人組の者は名主・庄屋(一村の長)とともに処罰された。

*3: かくれキリシタン

明治時代になり、キリスト教禁令が解かれると、潜伏キリシタンたちの多くがカトリック教会に戻っていったのに対し、先祖から受け継いだ教えを守っていった人たち。

「日本のカトリック教会の歴史」より抜粋。

おもてなしの心 あふれる笑顔

Hospitality 米川公民館 and Smile



K.M



I.K



Y.O

発行元
発行責任者
郵便番号
住所
Tel
Fax
E-mail
URL

米川地域振興会(米川公民館内)

及川 浩

987-0901

登米市東和町米川字四十田25番地1

0220-53-4155

0220-23-9030

yonekawa.kou@chime.ocn.ne.jp

http://miyagi-Yonekawa.com/□



大好評！ 「夢川PR館」 第16回登米市民劇場「夢フェスタ水の里」 付帯イベント 米川地域振興会



竹林をイメージした館内のレイアウト

「夢川PR館」第16回登米市民劇場「夢フェスタ水の里」の付帯イベントとして、3月1日（日）に米川地区の各公民館・小中学校・保育園等に巡回展示を行いました。展示内容は、米川地区の歴史・文化・自然・産業に関する写真・パネル・映像・模型など、米川地区の魅力を伝えるための様々な資料が揃っています。当日は、多くの市民が来館し、展示内容に興味を持って見学されました。また、米川地区の歴史・文化・自然・産業に関する様々な質問にも、丁寧に回答しました。今後も、米川地区の魅力を伝えるための様々なイベントを開催してまいります。

日合者で千を超え、来館者から「素晴らしい展示だ」と好評です。米川地区の歴史・文化・自然・産業に関する様々な資料が揃っており、市民の関心を集めています。今後も、米川地区の魅力を伝えるための様々なイベントを開催してまいります。



来館者に説明するスタッフ

米川小学校の卒業式が、3月18日（日）に、米川地区の各公民館・小中学校・保育園等に巡回式を行いました。式の内容は、米川地区の歴史・文化・自然・産業に関する写真・パネル・映像・模型など、米川地区の魅力を伝えるための様々な資料が揃っており、市民の関心を集めています。今後も、米川地区の魅力を伝えるための様々なイベントを開催してまいります。

東和中学校の卒業式が、3月18日（日）に、米川地区の各公民館・小中学校・保育園等に巡回式を行いました。式の内容は、米川地区の歴史・文化・自然・産業に関する写真・パネル・映像・模型など、米川地区の魅力を伝えるための様々な資料が揃っており、市民の関心を集めています。今後も、米川地区の魅力を伝えるための様々なイベントを開催してまいります。

東和中学校の卒業式が、3月18日（日）に、米川地区の各公民館・小中学校・保育園等に巡回式を行いました。式の内容は、米川地区の歴史・文化・自然・産業に関する写真・パネル・映像・模型など、米川地区の魅力を伝えるための様々な資料が揃っており、市民の関心を集めています。今後も、米川地区の魅力を伝えるための様々なイベントを開催してまいります。



夢に向かって大きく前進

米川小学校の卒業式が、3月18日（日）に、米川地区の各公民館・小中学校・保育園等に巡回式を行いました。式の内容は、米川地区の歴史・文化・自然・産業に関する写真・パネル・映像・模型など、米川地区の魅力を伝えるための様々な資料が揃っており、市民の関心を集めています。今後も、米川地区の魅力を伝えるための様々なイベントを開催してまいります。

祝卒業
米川小 16名
東和中 55名



スポーツに勉強に頑張った55名

東和中学校の卒業式が、3月18日（日）に、米川地区の各公民館・小中学校・保育園等に巡回式を行いました。式の内容は、米川地区の歴史・文化・自然・産業に関する写真・パネル・映像・模型など、米川地区の魅力を伝えるための様々な資料が揃っており、市民の関心を集めています。今後も、米川地区の魅力を伝えるための様々なイベントを開催してまいります。

米川地区の歴史・文化・自然・産業に関する様々な資料が揃っており、市民の関心を集めています。今後も、米川地区の魅力を伝えるための様々なイベントを開催してまいります。

米川地区の歴史・文化・自然・産業に関する様々な資料が揃っており、市民の関心を集めています。今後も、米川地区の魅力を伝えるための様々なイベントを開催してまいります。



萬城目氏

新隊員ご紹介
▽ 氏名 萬城目 紀徳（マニチヨウメキトシノリ）
▽ 出身地 千葉県佐倉市

地域を元気に！
新隊員ご紹介
4月から2名体制

震災の体験や6年間の思い出を、皆で旅立ちのこ

地域おこし協力隊レポート

米川地域おこし協力隊 浦田紗智

視察研修

3月9日(日)過疎集落等自立再生緊急対策事業の一環で、丸森町に視察研修に出かけました。参加者は総勢22名。ソーシャルデザイナーの玉手孝行氏のコーディネートで、主体的に事業展開する人々を尋ねました。東京で雑貨屋を営んでいた経験を活かして自ら生産した米を売るお米クリエイターの佐藤裕貴氏、「いなか道の駅やしまや」の店主の八島哲郎氏、東京からIターンし花の生産販売を行う義高光氏にお話をうかがい、店舗を視察しました。米川より更に山奥の地域で活躍する彼らの姿に参加者の皆さんも刺激を受けたようでした。

地域おこし協力隊全国サミットに参加

3月14日(土)東京で行われた『地域おこし協力隊全国サミット』に参加しました。北海道から沖縄まで、全国の現協力隊・協力隊OBが集結しました。各隊員が活動の報告をするシンポジウムと地域PRのブースに多くの人々が訪れました。隊員間で情報交換および課題の共有、解決策の模索などを行いました。各地域で、地域の特色を活かしたユニークな取り組みが行われており、地域特有の食材を活かした食品もありました。

人口減少や少子高齢化の進む条件不利地域が生き残るには知恵が必要だということを改めて感じました。裏を返せば、知恵を出し工夫すれば、その地域ならではの存在感を示せるということです。日本の各所で个性的で元気な取り組みが生まれていくのが楽しみです。▲

玉手 孝行 氏

八島 哲郎 氏

佐藤 裕貴 氏



義高 光 氏



研修参加者のみなさん

米川公民館 俳句教室

選者：俳句教室講師 藤野尚之 氏

2月の兼題 長閑、蝌蚪、潮干狩

水選 門者の一日射しに群るる蝌蚪の陣
 明露北上セ子潮津潮長水母
 日天風川ウ手干波干閑草と
 も呂のムか狩渦狩さ泳子の
 ま流渡をらい砂濡走ぎ遊具
 挟れし気こバ浜らしいしたる
 むる場にぼケ消し二の蝌蚪
 や雲跡しれツえても夢のサ
 蝌蚪のの行ち女の潮干群
 のどきぬる子狩なりルど
 水けけ潮蚪の紐
 たししやや狩



米川 米川 錦織 米川 米川 米川 米川 米川 米川 米川

小野寺和彦 千葉守男 及川裕子 及川豊子 岸名和子 千名富保 千名勝保 及川工保 村上枝子 小野寺好道



足を伸ばして 宮城ふるさとプラザ訪問！

東京・池袋にある『宮城ふるさとプラザ』を見学しました。宮城県各所から物産がそろい、宮城産の物だけでパーティーが開けそうです。土曜日夕方の池袋とあって、大勢の買い物客で店内が賑わっていました。地元の品が遠く離れた場所で多くの人の目に触れるのはうれしいですね。

買い物客で賑わうプラザ店内



ごあ ぞり いが まとう た。 致密し替こ 賜は職ま ぞおす着た。のはき感大年。退 挨願所し。の、出謝な。度、 拶い存たこな、私会申ご米震任 と申で活れい財にいい支川災す 致しす動か財に恵げ皆年こを し上のでら産と上援ののる月 まげで恩もとつ恵げご協さかとも す、よ返地なてま力んらと 任しをにまけた。をに在しち



退任のご挨拶
館長 沼倉祐之

よねかわ情報コーナー(催し物)

鱒渚馬頭観世音(竹峯山大悲院華足寺)

春季例大祭

- ・後援会奉納余興(10時～)
- ・献膳の儀式(12時～)
- ・護摩供養

と き 平成26年4月27日(日) 10時

問合わせ先 華足寺 電話 0220(45)1221



若草稲荷神社

春季例大祭

と き 平成26年5月1日～5月3日



4月の予定

1	火	パルプース
2	水	県民共済、泉趣会、か竹教室
3	木	若草山みどりの会、福扇会
4	金	パルプース
5	土	
6	日	
7	月	シニア体力づくり教室、レガッス
8	火	ことほぎカトリック、ふれあいサロン パルプース、東和中3学年PTA
9	水	
10	木	福扇会
11	金	つるし飾り教室、絵手紙教室
12	土	
13	日	黎明の郷づくりの会
14	月	シニア体力づくり教室
15	火	レガッス
16	水	泉趣会、か竹教室
17	木	柳絮会米川俳句教室、福扇会
18	金	絵手紙教室
19	土	
20	日	
21	月	シニア体力づくり教室

22	火	ふれあいサロン、レガッス
23	水	泉趣会
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	黎明の郷づくりの会
28	月	シニア体力づくり教室
29	火	レガッス
30	水	泉趣会

5月の予定

1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	シニア体力づくり教室
6	火	
7	水	泉趣会
8	木	
9	金	つるし飾り、あばせが教室
10	土	
11	日	
12	月	シニア体力づくり教室

※公民館事業又は利用許可申請済の団体のみ記載

米川の世帯数と人口

平成26年2月末現在

行政区	世帯数	男	女	計(人)
1区	180	164	184	348
2区	119	164	157	321
3区	114	173	181	354
4区	99	149	128	277
5区	79	119	122	241
6区	90	135	132	267
7区	72	103	110	213
8区	114	126	145	271
9区	72	74	109	183
10区	41	69	62	131
計	980	1,276	1,330	2,606

編集後記

いよいよ新年度スタートです。米川地域振興会では、地域の活性化を目的に、多種の事業を計画してまいります。今年度は特に、地域おこし協力隊を増員し、2名体制で地域に密着した、また積極的な情報発信で攻めの活動を展開します。今年度も地域の皆様には全面的なご支援ご協力をお願い致します。

米川地域振興会ホームページ
【宮城米川・里山だより】
URL: <http://miyagi-Yonekawa.com/>

